



## Crater Rim Drive (クレーター・リム・ドライブ) とChain of Craters Road (チェーン・オブ・クレーターズ・ロード)の見どころガイド

### 訪問者への注意

公園内では有毒な二酸化硫黄ガスが大量に発生している場合があります。

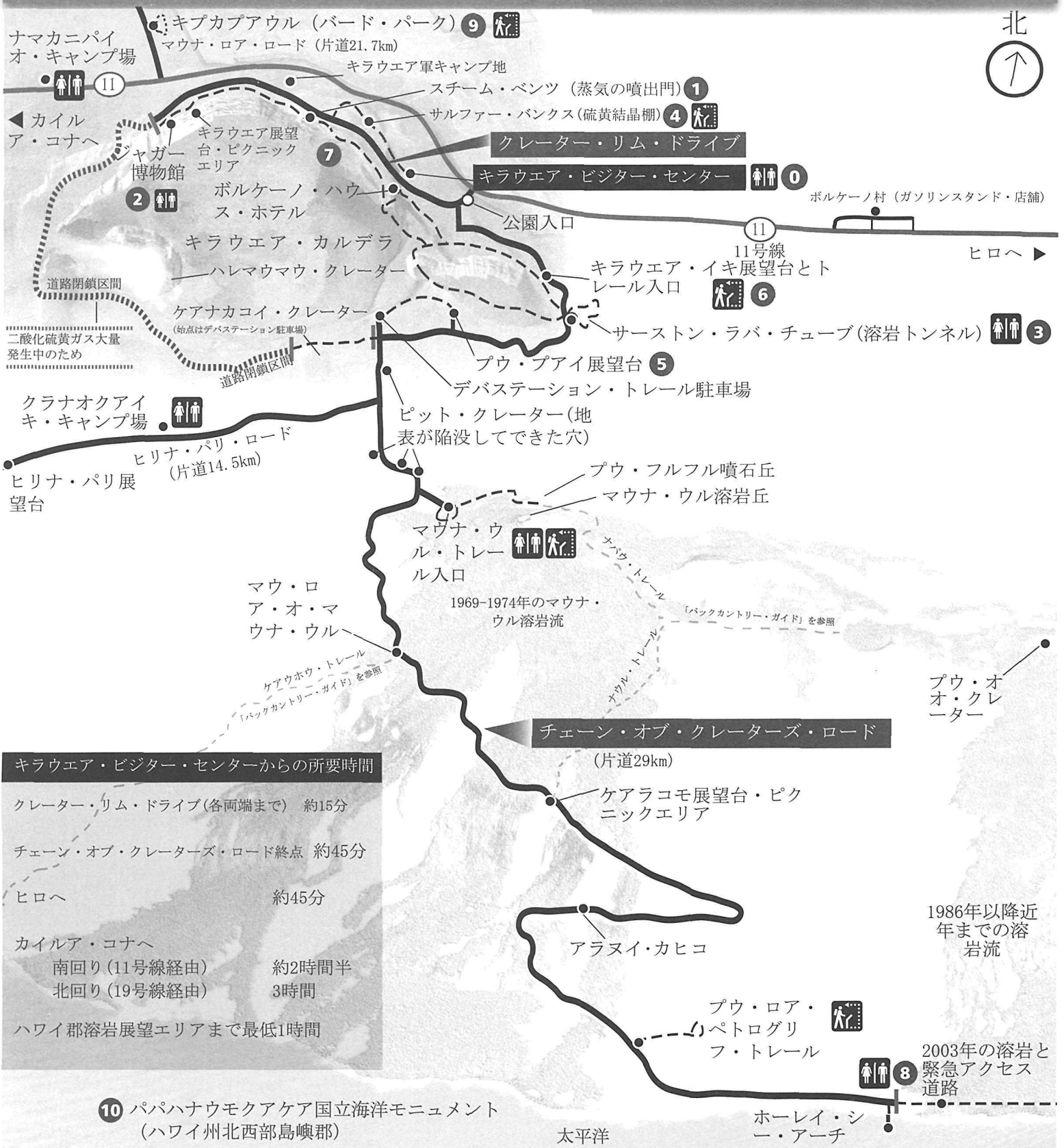
安全のために

- クレーター・リム・ドライブとチェーン・オブ・クレーターズ・ロードの一部では、スモッグのような火山ガスが発生することがあります。
- マッチを擦ったような臭いがしたり、呼吸が苦しい時は車の窓を閉めてください。野外にいる場合はすぐに車に戻りその場を離れましょう。
- 安全のため一部閉鎖されている地域があるかもしれません。柔軟な旅行計画を立て臨機応変に行動しましょう。

主な見どころ:

緊急連絡先: 808-985-6170または911 (英語のみ)

**0** Automated Cell Phone Tour (英語)  
Dial 1-808-217-9285 to learn more about the numbered stops listed below.



キラウエア・ビジター・センターからの所要時間	
クレーター・リム・ドライブ(各両端まで)	約15分
チェーン・オブ・クレーターズ・ロード終点	約45分
ヒロへ	約45分
カイルア・コナへ	
南回り(11号線経由)	約2時間半
北回り(19号線経由)	3時間
ハワイ郡溶岩展望エリアまで最低1時間	

# クレーター・リム・ドライブ

この道路はキラウエア山頂火口沿いの道で、砂漠や熱帯雨林を通りながらの眺望や散策が楽しめます。車の停車頻度と各所で過ごす時間により所要時間は1-3時間です。

## ビジター・センター

これらのビジター・センターのほか、チェーン・オブ・クレーターズ・ロードの終点にも無人レンジャー・ステーションがあります。

## キラウエア・ビジター・センター

開館時間：毎日午前7時45分-午後5時  
車椅子対応トイレ、飲料水、公衆電話があります。

## ジャガー博物館

開館時間：毎日午前8時半-午後6時（季節と火山活動により閉館時間の変更あり）  
車椅子対応トイレ、飲料水、公衆電話があります。

## 散策コース

さらに詳しいハイキング情報を知りたい方は、キラウエア・ビジター・センターにてパンフレット「Day Hikes」(デー・ハイイク) (英語)をお求めください(無料)。



デバステーション・トレール

## サルファー・バンクス

舗装道や板張りの歩道を歩いていくと、火山ガスが地中から噴出したために硫黄や他の鉱物が様々な色に結晶している様子が見られます。キラウエア・ビジター・センターから片道600m、またはスチーム・ベンツ駐車場から片道800m(車椅子通行可)。

## サーストーン・ラバ・チューブ (溶岩トンネル)

鬱蒼とした熱帯雨林を通りながら、500年前に形成された溶岩トンネルの中を歩きます。トイレと水道設備があります(一周550m)。

## デバステーション・トレール

1959年のキラウエア・イキの噴火によって消滅してしまった森林を歩く舗装道です。荒涼とした大地に生命が再び蘇りつつある様子が見られます(片道800m)。

## ハイキング

詳しくはキラウエア・ビジター・センターにて「キラウエア・イキ・トレール・ガイド」(英語)をお求めください(2ドル)。

## キラウエア・イキ

熱帯の原生林を通りながらクレーターの内部へ122メートルほど下りると、1959年以来今なお

蒸気を噴出している溶岩の上を歩くことができます。トレール入口は、素晴らしい眺望のキラウエア・イキ展望台駐車場です(一周6.4km、約2-3時間)。

# チェーン・オブ・クレーターズ・ロード

片道29キロの道路を海岸まで1,128メートル下ると、1986年以来16キロにわたって道路を寸断した溶岩大地に出ます。車の停車頻度と歩行距離によりますが、最低往復で3時間はみて下さい。

この道路には水、ガソリン、食料を提供する施設はありません。車椅子対応のトイレはマウナ・ウル駐車場とこの道路の終点にあります。非常電話はプウ・ロア・ペトログリフ・トレール入口にあります。

## ハイキング

詳しくはキラウエア・ビジター・センターにて「マウナ・ウル・トレール・ガイド」(英語)をお求めください(2ドル)。

## プウ・フルフル噴石丘

1973-74年に流出した溶岩の上を歩いて高さ64メートルの噴石丘を登ると展望台から素晴らしい景色が見渡せます。晴天ならキラウエア東部の噴火口帯、プウ・オオ・クレーター、マウナ・ウル溶岩丘が見えます。トレール入口はマウナ・ウル駐車場です(往復4km)。

## プウ・ロア・ペトログリフ

歴史道を行くと古代から残る溶岩に刻まれた絵(ペトログリフ)を見ることができます。ペトログリフは大変もろいので踏まないよう十分注意してください。トレール入口はプウ・ロア・ペトログリフ駐車場です(往復2.4km)。

## チェーン・オブ・クレーターズ・ロードの終点地

障害者アクセス：車両折り返し地点に車椅子対応のトイレがあります。

イースト・リフト・ゾーンのプウ・オオ火口での活動により、日中は様々な景色が見られます。山の斜面に噴煙が上がっているのが見えることもあれば、まるで何も起こっていないかのような静かな野原しか見えない場合もあります。時と状況により夜間、ごくたまに丘の頂の上に噴煙が赤く反射して見えることもあります。

## ホーレイ・シー・アーチ

レンジャー・ステーションから海のほうへ向かって歩いてみましょう。大海原を背景に約27メートルのアーチ状の岩壁が見事です。このアーチは波の浸食によってできたもので、やがては崩壊していきます。

海岸のレンジャー・ステーションを訪ねたら、岩壁のホーレイ・シー・アーチまで歩いてみましょう。その後さらに約800メートルほど舗装道を行くと、最近作られた緊急アクセス道路が見えてきます。

崖の近くの岩は崩れやすく危険ですから、アーチの上を歩いたり崖の縁には近づかないようにしてください。

## 流れる溶岩を見るには

現在キラウエア火山は二箇所地点で活発な噴火活動を続けていますが、公園内外の様々な地点からの眺望は天候やその他の条件により絶えず変化しており観測予想は不可能です。

公園内外の溶岩観察状況についての最新情報は、ウェブサイト(英語) [www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm](http://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm) をみるか、パークレンジャーに相談してください。

または、溶岩噴火情報ホットライン(808-985-6000-英語)に電話してください。

## 溶岩見学オプション

### 1 公園内:

ジャガー博物館からの火映現象:

日中、火口から火山ガスがモクモクと立ち上っているの見えるのは、火口内にある溶岩湖で溶岩が絶えずドロドロと回流しているためです。

夜明け前や日没時には、同じ火口から赤く染まった火山ガスの雲がよく見られます。広大なキラウエア・カルデラの中に、ハレマウマウ・クレーターがあり、その中に火山ガスを活発に噴出している火口があります。ジャガー博物館の展望台は年間通して常時入れます。火山活動の眺望は見る場所によってかなり異なります。他の場所から見る場合、状況によっては危険を伴う場合がありますので、パークレンジャーに相談して正しい情報を得てください。

### 2 公園外:

公園外の最新溶岩情報を得るには、ウェブサイト <http://www.hawaiicounty.gov/lava-related/> をみるか、パークレンジャーに相談してください。

